

## 本庄市立小・中学校に関する保護者・教員アンケートの実施について

### 1 実施目的

児童生徒数の減少や学校施設の老朽化に対応しながら、児童生徒がより良い教育環境で学ぶことができるようにするため、本庄市立小・中学校の適正な規模や配置のあり方を定める「本庄市立小・中学校の適正規模及び適正配置の基本的な考え方」を作成するにあたり、参考・基礎資料とするため、保護者・教員を対象として、小・中学校の教育環境に関するアンケート調査を行うものです。

### 2 実施概要

- (1) 実施対象：市立小・中学校の保護者・教員、令和5年度入学予定の未就学児保護者
- (2) 実施時期：令和4年9月を予定
- (3) 実施方法：無記名回答方式
- (4) 配布回収
  - ①市立小・中学校の保護者・教員：学校経由
  - ②令和5年度入学予定の未就学児保護者：郵送※いずれの場合もWeb回答可能
- (5) 調査内容：別紙のとおり（小・中学校保護者用を添付）



本庄市立小・中学校保護者 様

## 「本庄市立小・中学校の適正規模及び適正配置の基本的な考え方」に関するアンケート調査へのご協力をお願い

日頃から、本庄市教育行政にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

現在、本庄市の市立小・中学校の児童生徒数は少子化の影響により減少を続け、全17校中小学校1校が平成23年度より休校となっているほか、1学級のみのある小学校は12小学校中6校となっています。今後も少子化は進行することが予測され、児童生徒数及び各学校の学級数の更なる減少が懸念されています。

こうした中、教育委員会では、児童生徒数の将来推計を考慮しながら、学びの効果を十分に発揮できる教育環境の確保が必要であると考え、今年度から、地域の実情に応じた学校教育のあり方や学校規模について検討した上で、本市における学校規模の適正化等に関する基本的な方針となる「本庄市立小・中学校の適正規模及び適正配置の基本的な考え方」を作成することとなりました。

このアンケート調査は、市立小・中学校に通学をされているお子様の保護者の方、教員の方、これから小学校に入学予定の未就学児の保護者の方が、今後の学校教育のあり方や学校規模等について、どのようなご意見やお考え、また、ご要望などをお持ちなのか、あらかじめお伺いし、基本的な考え方の作成に反映していくことを目的として実施させていただくものです。

大変お忙しい中、誠に恐縮ではございますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いいたします。

令和4年9月  
本庄市教育委員会

### アンケート回収にあたってのお願い

回答用紙への記入後にお子様を通じて学校にご提出いただくか、スマートフォンやタブレット等を利用したWebからの回答が可能です。(どちらか一方の方法でご回答ください)

1. 調査票へご記入の場合 月 日( )までに学校へご提出ください。
2. Web の場合 月 日( )までにご回答ください。

Webからの回答の場合、初めの設問で右上の番号をご回答ください。

PCの場合はURLからアクセスをお願いします。

URL: <https://.....>

【お問合せ先】 調査について、ご不明な点等がございましたら下記にご連絡ください。



本庄市 教育委員会 教育総務課 新井・松島  
電話 0495-25-1182 (平日: 8:30~17:15)  
FAX 0495-25-1193

あなたのお子様の通う学校についてお尋ねします。お子様が複数の場合は、年齢の一番小さなお子様についてご回答ください。

※未就学児・小学生・中学生のお子様がいるご家庭などで、複数枚この用紙が届いた場合、いずれか1通のみご回答いただければ結構です。

設問1 お子様の通う（または通う予定の）学校をお答え下さい。（1つ選んで○をつけてください。）未就学児及び小学生のお子様の場合は、通う予定の中学校についてもお答えください。

【小学校】

- |           |                     |          |
|-----------|---------------------|----------|
| a. 本庄東小学校 | b. 本庄西小学校           | c. 藤田小学校 |
| d. 仁手小学校  | e. 旭小学校             | f. 北泉小学校 |
| g. 本庄南小学校 | h. 中央小学校            | i. 児玉小学校 |
| j. 金屋小学校  | k. 秋平小学校（本泉小学校区を含む） |          |
| l. 共和小学校  | m. その他              |          |

【中学校】

- |           |           |           |
|-----------|-----------|-----------|
| a. 本庄東中学校 | b. 本庄西中学校 | c. 本庄南中学校 |
| d. 児玉中学校  | e. その他    |           |

設問2 お子様の学年についてお答えください。（1つ選んで○をつけてください。）

- |           |           |           |
|-----------|-----------|-----------|
| a. 未就学児   |           |           |
| b. 小学校1年生 | c. 小学校2年生 | d. 小学校3年生 |
| e. 小学校4年生 | f. 小学校5年生 | g. 小学校6年生 |
| h. 中学校1年生 | i. 中学校2年生 | j. 中学校3年生 |

設問3 お子様にとって、教育環境で重視すべき点はどのような点でしょうか。特に重視すべきと思われる点をお答えください。（選択肢の記号から2つまで選んで○をつけてください。）

- |                               |
|-------------------------------|
| a. 校舎や設備などの環境                 |
| b. 教職員の数や指導力、使命感、人間性          |
| c. 学年・学級・クラス人員などの数            |
| d. パソコンやプログラミングなど情報教育に関わる環境   |
| e. 安全・安心に通える環境（通学路や距離など）      |
| f. 学校を取り巻く環境（周辺の施設や自然環境など）    |
| g. 課外活動やクラブ活動・部活動などが充実して行える環境 |
| h. その他（ )                     |

設問4 法令※では、小学校の児童数は1学級40人（1年生は35人、2年生から6年生は令和3年度から段階的に35人に引き下げ）、中学校の生徒数は1学級40人を標準としています。お子様にとって、1学級あたりの人数はどのくらいが望ましいと思いますか。（あなたのお考えにより近いと思うものを1つ選んで○をつけてください。）

- |          |           |           |           |
|----------|-----------|-----------|-----------|
| a. 10人以下 | b. 11～20人 | c. 21～30人 | d. 31～40人 |
|----------|-----------|-----------|-----------|

※公立義務教育学校の学級編成及び教職員定数の標準に関する法律

設問5 国（文部科学省）は、望ましい学級数を、小学校では1学年2学級以上、中学校では学校全体で9学級以上としています。本庄市の子どもたちのより良い教育のためには、1学年あたりの学級数はどのくらいが望ましいと思いますか。（あなたのお考えにより近いと思うものを1つ選んで○をつけてください。）

- a. 1学年1学級（小学校：6学級、中学校：3学級）程度
- b. 1学年2～3学級（小学校：12～18学級、中学校：6～9学級）程度
- c. 1学年4～5学級（小学校：24～30学級、中学校：12～15学級）程度
- d. 1学年6学級以上（小学校：36学級以上、中学校：18学級以上）

設問6 設問5で選んだ学級数について理由は何でしょうか。（あなたのお考えにより近いと思うものを3つまで選んで○をつけてください。）

- a. 子どもたちの人間関係が深まりやすいから
- b. 上下の学年でも友人や交流が増えるから
- c. 設備や用具などを自由に使い、充実しているから
- d. 学校行事などで一人一人に活躍の場が増えるから
- e. クラス替えが可能で、人間関係が広がるから
- f. 様々な考え方や多様な価値観に触れることが多いから
- g. 多くの友人と競い合い、学び合い、切磋琢磨できるから
- h. 多くのクラブ活動や部活動が設置でき、選択の場が広がるから
- i. 様々な個性や特技を持つ先生に出会えるから
- j. その他（ )

設問7 あなたのお子様が通学する（または通学予定の）学校の児童生徒数が減少してきた場合、あなたはどのようなことが望ましいと考えますか。（あなたのお考えにより近いと思うものを1つ選んで○をつけてください。）

- a. 可能な限り現状維持が望ましい
- b. 地域の実情を考慮して、慎重に今後の事について考えていくのが望ましい
- c. 子どもの教育を考慮して、早急に学校統合・通学区の見直しなどについて検討を進めていくのが望ましい
- d. わからない
- e. その他（ )

設問8 学校統合などについて検討する場合、1つの学年の総学級数（特別支援学級を除く）が何学級になったら検討を進めるのが望ましいと考えますか。（あなたのお考えにより近いと思うものを1つ選んで○をつけてください。）

- a. 複式学級※になったら
- b. 1つの学年で1学級になったら
- c. 1つの学年で2学級になったら
- d. 1つの学年の学級数の減少を理由に学校を統合すべきではない
- e. わからない
- f. その他（ )

※複式学級（2つの学年の人数が16人以下の場合、2つの学年を1学級にする。ただし、1年生が含まれるときは、8人以下とする。）

